

## パートナー シップ



### 国連開発計画 (UNDP) ガーナ事務所

- プロジェクト・マネジメントと関係機関との連携
- 資金・人的資源の管理
- コミュニケーションおよびPR活動
- プロジェクト成果の普及・波及の促進
- 政府および他関係者への政策提言
- プロジェクトのスケールアップに向けた戦略的パートナーシップの構築
- モニタリング評価



### 国際協力機構 (JICA) ガーナ事務所

- 国内シア市場の調査
- 国際市場で要求される品質の実証調査
- シアナッツ生産管理・シアバター生産マニュアルの作成
- プロジェクト関係者への調査進捗・結果共有



### AFRASIAビジネス・カウンシル

- 国際シアバター市場の調査・開拓
- シアバター・バリュー・チェーンに関する国際市場情報の分析
- JICAシアバターマニュアル作成に向けた情報提供・貢献
- 包括的なマーケティング戦略の策定
- 選定された市場におけるシアバター製品の販売促進
- 地元生産者が国際市場へ進出するためのサポート



### アフリカ2000ネットワーク・ガーナ

- 現場レベルでの日々のプロジェクト・マネジメント
- 地元生産者へのシアバター生産に関する技術・知識の普及
- 情報共有・普及のファシリテーション
- 女性グループに対する機能的識字教育とビジネス・マネジメント・トレーニングの実施
- シアバター生産者組合の設立・運営支援
- 成果に関する記録

## さらなる パートナー シップの拡大

この他、同セクターで支援を行う機関、非政府組織 (NGOs)、地元組織などとも連携を進め、本シアバタープロジェクトで技術を向上させた女性たちが、ガーナ北部の他の女性グループの訓練を行い、より広範な地域におけるシアバター生産技術の向上や生活向上、女性のエンパワーメントに貢献しています。

また、日本貿易振興機構 (ジェトロ) はシアバターに付加価値を与えた石鹸作りの現地生産を支援し、生産者である女性たちの安定した収入の確保、さらにはガーナにおける「シア産業の育成」という大きな相乗効果を図るパートナーとして、事業を展開しました。

お問い合わせは…

**SHEA BUTTER PROJECT**  
UNDP / Africa 2000 Network  
P.O. Box 1423 Accra, Ghana  
Tel: +233-21-773226  
E-mail: info@sheaproject.org

## シアバタープロジェクト

北部ガーナにおける  
シアバター産業支援を  
通じた現地女性の  
エンパワーメントと  
貧困削減



SHEA BUTTER PROJECT



## プロジェクト概要

シアバタープロジェクト(北部ガーナにおけるシアバター産業支援を通じた現地女性のエンパワーメントと貧困削減)は、シアバター産業を持続可能なビジネスとして強化するために支援を行うことを通じて、北部ガーナの女性のエンパワーメントと貧困削減を促進することを目指しています。本プロジェクトはシアバターがもつ産業としての可能性に着目し、生産に携わる女性たちの技術・主体性を最大限に引き出しながら、多角的な支援を行うことで、シアバター産業の活性化を図り、最終的にはガーナの最貧困地域における女性の経済的・社会的エンパワーメントおよび生活水準向上へ貢献することを目指しています。プロジェクトでは、特に以下の4分野に力を注いでいます。

- 1)シアバター製品の品質向上のためシアバター生産プロセスの徹底改善を図る
- 2)売上増加のため国内外のシアバター製品のマーケットを開拓する
- 3)シアバター生産に携わる女性たちが自ら同産業の運営に参加できるように、基本的なビジネス知識習得のための訓練を実施する
- 4)シアバター製品の品質向上技術を現地の女性生産者グループに幅広く浸透させ同製品の品質均質化を図る

これらを達成するために、本プロジェクトは国連開発計画(UNDP)、国際協力機構(JICA)、AFRASIAビジネス・カウンスル、アフリカ2000ネットワーク・ガーナ、そして現地の女性グループの得意分野を集結させ、シアバター加工からマーケティングに至るまで多岐に渡る分野の支援を行っています。

本シアバタープロジェクトは、UNDP/日本WID基金(UNDP/Japan Women in Development Fund)の支援を受け、2007~2008年の2年間の予定で実施されています。



## シアバターとは？



シアバターは西および中央アフリカのサバンナ地域に固有なシアの木の実を加工して作られています。天然のビタミンEを豊富に含むため、皮膚病や美肌促進に優れた効果を発揮します。こうしたシアバターの効能は海外でも認知されており、日本を含め米国、欧州にも高級化粧品として輸出されています。ボディークリーム/ハンドクリーム、シアバター石鹸、シャンプーなど身近な化粧品・日用品の原料としても使用されています。

また、食用としても広く活用されています。チョコレート原料の一部(ココアバターの代替油脂)として諸外国へ輸出されているほか、北部ガーナでは調理用油として使用されています。

シアバターは北部ガーナの女性たちの伝統的かつ重要な収入源であり、およそ60万人の女性がシアバターまたは同関連製品の生産に携わっているといわれています。



## 期待される成果

本プロジェクトの実施を通して、以下の成果が期待されます。

- (1) 女性のエンパワーメントと彼女たちの家庭における生活水準の向上
  - ・シアバター製品の売り上げ増加に伴い生産者女性の収入向上 および生計向上
  - ・リーダーシップとグループマネジメントスキルを身に付けることによる女性グループのエンパワーメント
  - ・シアバター加工の技術を他の女性たちへ教え伝えること(ピア・トレーニング)を通じた自尊心と自信の向上

- (2) その他の社会経済開発関連の成果
  - ・村落地域における雇用創出
  - ・持続可能な成長に向けた輸出製品の多様化
  - ・北部ガーナにおけるジェンダ―格差の解消



またこの支援は、ガーナの国連開発支援フレームワーク(2006-2010)が目指す成果のひとつ、「ガーナの最貧困地域にて『持続可能な生計』に向けた生産的キャパシティを向上させる」や、輸出製品の多様化とプライベートセクターの重要性を謳う「ガーナ貧困削減戦略II (GPRS II)」の達成にも寄与しているほか、ミレニアム開発目標(MDGs)の中でも特に、MDG 1(貧困削減)、MDG 3(ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上)、MDG 8(開発のためのグローバル・パートナーシップの推進)の達成へ向けても大きな貢献が期待されます。